

【様式】

「ホワイト物流」推進運動 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
株式会社エスライン九州	代表取締役社長	川田 伸二	鹿児島県	運輸業	http://sline.co.jp/sline_kyusyu/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年12月24日
-------	-------------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	・取引先や物流事業者から、荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、附帯作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。
2	A	③	パレット等の活用	・パレット、折りたたみコンテナ、通い箱等を活用し、荷役時間を削減します。
3	A	⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	・長距離輸送について、トラックからフェリーや鉄道の利用への転換を行います。この際に運送内容や費用負担についても必要な見直しを行います。
4	D	①	荷役作業時の安全対策	・荷役作業を行う場合には、労働災害の発生を防止するため、安全な作業手順の明示、安全通路の確保、足場の設置等の対策を講じるとともに、事故が発生した場合の損害賠償責任の明確化を図ります。
5	D	②	異常気象時等の運行の中止・中断等	・台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際やその発生は見込まれる際には、無理な運送を行いません。また、運転者の安全を確保するため、運行の中止・中断等が必要と判断した場合は、その判断について、お客様に理解を求めます。
6	E	②	引越時期の分散化への協力	・引越時期の分散化をお客様へ提案します。
7	F	①	労働環境の改善	・女性や60代以上の運転者等が活躍できる働き易い職場・労働環境の改善に取り組みます。
8	F	②	安全装置の導入と事故防止	・先進的な機器や装置類等を積極的に検討・導入することにより、安全運転の徹底を図ります。

PR欄	エスライングループは、多様化・高度化する物流社会において、お客様の要望は何か、を常に考え、迅速(SPEED)・親切(SERVICE)・確実(SAFETY)の姿勢でお応えします。お客様、社会にとって、価値ある企業であり続けるために、グループ各社の強みや総合力を結集し、お客様に喜ばれる物流を追求しています。
-----	--